日本サルコペニア・フレイル学会誌　投稿規定

日本サルコペニア・フレイル学会誌編集委員会
2017 年 2 月

1. 編集方針

日本サルコペニア・フレイル学会誌（以下本誌）は，サルコペニアやフレイルの研究や診療，教育，および社会貢献を促進することを目的とし，そのための議論の場を提供する。また本誌は，投稿および査読の過程を通じ，会員が自らの研究能力を向上するための機会を提供する。

本誌では，サルコペニアやフレイルおよびその関連領域での研究，診療，教育に関連し，その発展に寄与する論文を広く受け付ける。

本誌は，研究の実施および出版の包括的なガイドラインとして，International Committee of Medical Journal Editors Recommendation for the Conduct, Reporting, Editing, and Publication of Scholarly Work in Medical Journals（ICMJE Recommendations 2013）1）に準拠する。また，出版倫理とミスコンダクトへの対応ガイドラインとして，Committee on Publication Ethics（COPE）の Flow Chart 2）に準拠する。さらに，研究デザインに応じた報告ガイドライン（EQUATOR Network 参照）3）に準拠する。

引用：1）http://www.icmje.org/recommendations/
2）http://publicationethics.org/files/Full set of flowcharts_0.pdf
3）http://www.equator-network.org/

2. 論文審査（査読）方針

本誌に投稿されたすべての原稿は編集委員会で審査によって掲載の可否が決定される。

投稿論文審査において，編集委員長，担当編集委員，査読者が投稿論文に関して COI が生じないようにする。

編集委員長は，査読前および査読終了後であっても，本誌の趣旨から外れる論文や，本規定を著しく逸脱する論文，および編集委員が不適切と判断した論文に対して，修正を求めたり，掲載を拒否することがある。

編集委員および査読者は，その論文の科学的および医学的意義，方法論や結果の解釈の妥当性，および研究の限界とバイアスの取り扱いを評価し，教育的な視点から建設的な助言を行う。査読者からの答申に基づき，編集委員は出版の可否を判断する。

3. 投稿資格

会員および会員以外の投稿を受け付ける。サルコペニア・フレイルに関わる全ての職種からの投稿を歓迎する。

4. 不正行為の禁止

1）（不正行為の禁止）論文の投稿に関する不正行為を禁じる。下記は代表的な不正行為である。
①図や表の捏造，改竄，および他者の論文などの剽窃を行うこと。
②虚偽あるいは過誤を有するデータであることを知りながら，意図的に投稿すること。
③著者自身のものではないデータを投稿すること。
④他誌に投稿したことを隠して投稿すること。
⑤内容を知らない論文の資金提供者になったり，推薦すること。
⑥研究に加わっていないにも関わらず，自らの名前を載せることを許可すること。
⑦研究に参加しなかった者や，論文内容を承知していない者の名前を，共著者に加えること。
⑧プライオリティのある先行研究を，故意に無視したり，文献から除くこと。
⑨著作権について虚偽の申請をすること。
2）（多重投稿・多重出版の禁止）原稿は，他誌に掲載されていないもの，かつ他誌に寄稿中でないものに限る。ただし，ICMJE's recommendation の D.3 Acceptable secondary publication に該当するものは多重投稿とは見做さない。
①他誌とは，PubMed，医学中央雑誌などに収載された学術誌とこれに準ずるものを言う。学会発表とそれに伴う抄録集への収載は多重投稿とはみなさない。
②上記以外の他誌（報告書や記録集など）に寄稿，掲載された論文は，その旨を明記すること。個々の事例については編集委員会が適否を決定する。
3）（不正行為の評価）
①出版倫理とミスコンダクトへの対応は，COPE の Flow Chart に準拠する。
4）（不正への対応）
①論文の査読中に不正行為が発覚したときは，当該論文を不採択とし，筆頭著者および共著者を一定期間の投稿禁止措置とする。
②論文の掲載後に不正行為が発覚したときは，本誌で速やかに不正行為の発覚と当該論文の撤回について公告する。筆頭著者および共著者は一定期間の投稿禁止措置とする。
③不正行為が発覚したときは，経緯および調査結果を速やかに学会のウェブサイトで公表する。
④会員による悪質な不正行為は，この罰則に加えて，懲戒に関する規則に基づいた手続きの対象とすることがある。

5. 論文区分，構成，内容

1）投稿は，原著，症例報告，短報，Letters to the Editor を主とする。
2）総説は原則として雑誌編集委員会が企画するが，投稿も受け付ける。
3）その他の形式の論文の掲載に関しては，雑誌編集委員会が決定する。
4）研究デザインごとに報告ガイドラインが定められている。事前に必ず EQUATOR network（http://www.equator-network.org/）を参照し，ガイドラインに従うこと。

6. COI 状態の自己申告

1）投稿する著者全員は，会員，非会員を問わず論文内容に関係する企業・組織や団体との投稿時から遡って 1 年間の COI 状態をタイトルページおよび本文に記載し報告すること。

Presented by Medical*Online

7. 投稿論文の著作権

1）本誌ならびに本学会が採択するホームページ上に掲載した論文の著作権はすべて本学会に属する。本誌に掲載した論文の無断掲載を禁ずる。

8. 執筆要項

1）タイトルページ

希望論文種類，論文題名，著者名，所属機関および所在地，キーワード（5 語以内），全著者連絡先とその E メールアドレス，COI，を全て記載する。

2）抄録

①抄録の文字数は原著と症例報告は 400 字以内，短報は 200 字以内，Letters to the Editor は抄録を不要とする。

②抄録中に略語を用いるときは，初出のときに正式の用語を用い，略語は（　）にて示す。

③原著の場合の抄録は構造化抄録とし，目的，方法，結果，結論に分けて記載する。原著以外の抄録は，要旨が十分に読み取れる内容とする。

3）本文

①本文は文章作成ソフトを使用し，A4 の 1 頁 40 字×30 行にて作成する。文字は 12 ポイント程度とする。表紙を 1 ページとして，通しページとする。標準的なフォント（MS 明朝，MS ゴシックなど）を用いた Microsoft 社の Word での作成を推奨する。

②本文の長さは，原著 8000 字以内，症例報告 6000 字以内，短報 2000 字以内，Letters to the Editor 2000 字以内，とする。

③原稿は，ひらがな，常用漢字，現代かなづかいを用い，正確に句読点をつけ，はじめに，方法，結果，考察の順に記載する。なお原著以外では結果と考察を一つの項としてもよい。

④本文中にたびたび繰り返される用語の代わりに略語を用いてもよいが，抄録，本文とも初出のときは正式の用語を用い，その際（以下○○○と略す）と断る。

⑤外国語，外国人名，外国地名は原語で書く。固有名詞，および文頭に来た語句のみ最初の 1 文字を大文字，他は小文字とする。外国語で一般的に日本語化しているものを日本語で表すときはカタカナを用いる。

⑥薬剤名は一般名で記載する。

⑦図表は 1 枚を 400 字に換算する。図表の挿入個所は本文中にそれぞれの番号によって指示する。図表の数は，原著 4 個以内，症例報告 3 個以内，短報 2 個以内，Letters to the Editor なし，とする。

⑧論文中に顔写真を使用する場合は，患者または親権者に許可を得ておく。また，許可を得たことを写真の説明の中に明記する。やむを得ない場合は患者の同定が不可能なように工夫する。

⑨数字はアラビア数字を用い，数量の単位は本文，図表とも km, m, mm, μm, L, dL, mL, μL, kg, g, mg, μg, mEq/L, mg/dL などを用いる。mm^3, cmm は用いず μL を用いる。

4）文献

引用文献は論文と直接関連するもののみにとどめ，本文の最後にまとめ，引用順に配列する。本文中には文献番号を肩付きとし，引用個所に記載する。6 名まで著者名を記載し，6 名を越える著者名については，日本語論文は「ほか」，外国語論文は「et al.」とする。文献の記載方法は次に示す通りである。

例 1）寺本信嗣，寺本憲子，大内尉義，山岡　実，服部明徳，長瀬隆英ほか：副交感神経系機能低下の関与が考えられた超高齢者起立性低血圧の一症例．日老医誌 1990; 27: 478-483.

例 2）江藤文夫：老年者のリハビリテーション．新老年学（折茂　肇編），東京大学出版会，東京，1992, p899-909.

例 3）Draper BM, Poulos CJ, Cole AMD, Poulos RG, Ehrlich F: A comparison of caregivers for elderly stroke and dementia victims. J Am Geriatr Soc 1992; 40: 896-901.

例 4）Clarkson TB, Adams MR, Weingand KW, Miller LC, Heydrick S: Effect of age on atherosclerosis progression in nonhuman primates, In: Atherogenesis and Aging, Bates SR and Gangloff EC (eds), Springer-Verlag, New York, 1987, p57-71.

9. 投稿方法

1）論文の投稿はメール送付にて行う。

投稿先：maf-jasf@mynavi.jp

（日本サルコペニア・フレイル学会事務局）

2）論文は，①タイトルページ，②本文（抄録，文献，謝辞（ある場合），図表の説明文を含む），③③表，④図の順番でそれぞれを別ファイルに分けて作成のうえ，メールに添付して送付する。

10. 論文の採否

1）論文の採否は，編集委員会が指名した査読者（原則 2 名）による査読結果に基づき雑誌編集委員会が決定する。査読期間は受付から原則 1 ヶ月以内とする。

2）著者校正は 1 回のみとし以後は編集委員会で行う。また校正時の原稿の加筆，修正は誤字などのほかは認めない。

3）論文の推敲期間は 2 ヶ月とし，それ以後に寄稿された場合は新規論文として扱う。

11. 倫理規定

「ヒトを対象とする研究」「ヒト遺伝子情報を含む研究」「実験動物を用いる研究」については，研究機関の当該の倫理委員会で審議され許可されていることを「方法」に述べなければならない。

12. 掲載料

1）6 頁掲載まで無料。7 頁以降は 1 頁につき 1 万円。

2）掲載論文の著者は別刷りを作製することができる。それに要する費用は著者の負担とする。別刷り希望部数は著者校正時に注文用紙に記入する。

13. 問合せ先

学会誌に関する問い合わせ先：

「日本サルコペニア・フレイル学会誌編集事務局」

〒100-0003　東京都千代田区一ツ橋 1-1-1

パレスサイドビル（株）毎日学術フォーラム内

TEL：03-6267-4550 FAX：03-6267-4555

E-mail：maf-jasf@mynavi.jp

Presented by Medical*Online